

下館

SHIMODATE ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT 2021-22

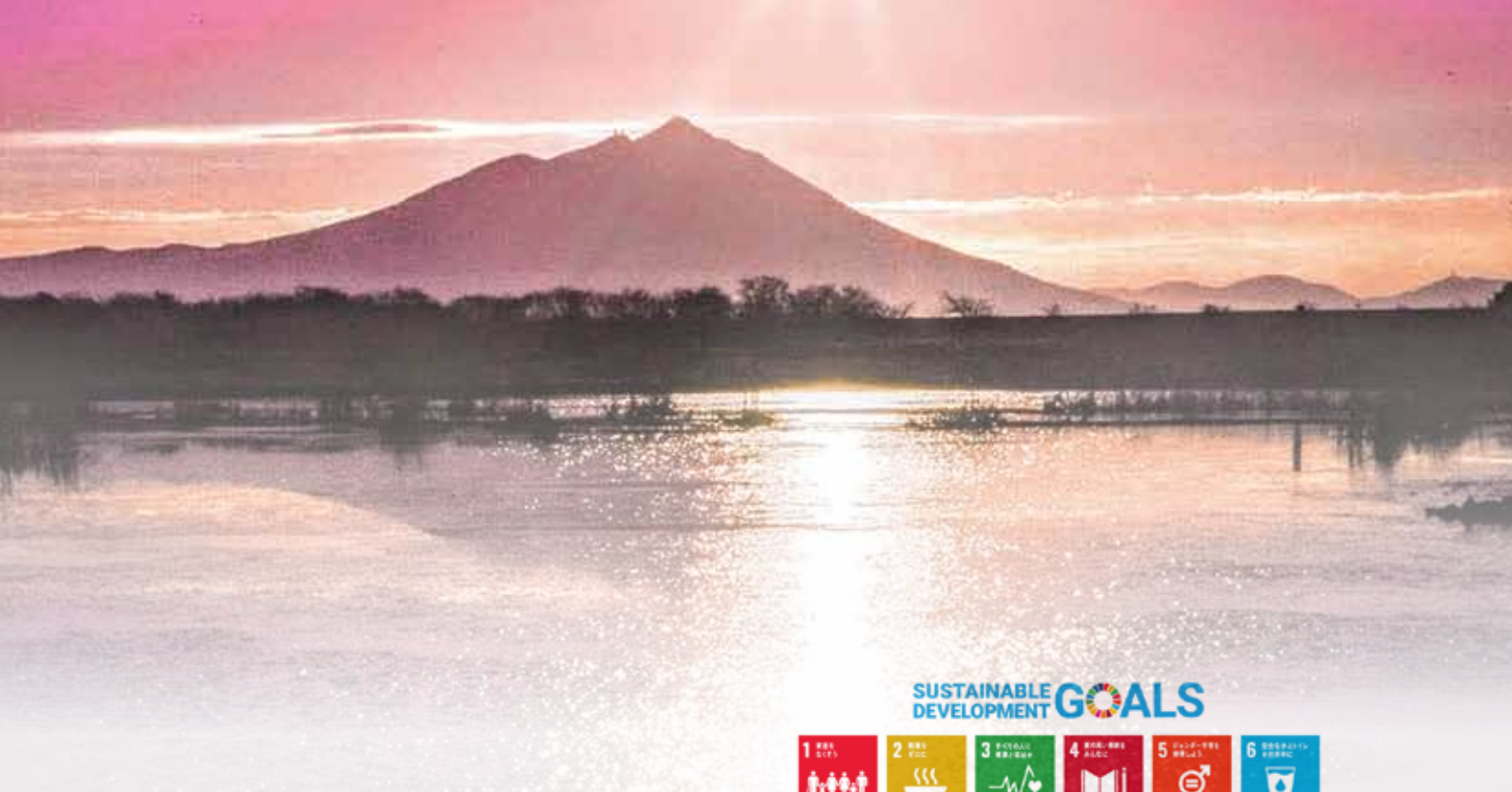
Rotary International District 2820

第 02590号

発行日

令和 4 年 1 月 26 日

ロータリークラブ会報



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

シェカール・メタRI会長

本日のプログラム

会員卓話「地区大会に向けて」
神山芳子地区大会実行委員長

次週のプログラム 外部卓話

下館青年会議所
理事長 廣岡聖典様

会長／潮田武彦 副会長／岩崎晴男 幹事／宮田憲一 会長エレクト／潮田武彦

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール（〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511）

ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第2968回 2022/1/19(水)

お 客 様 ようこそ下館RCへ

齋藤 章 第5分区ガバナー補佐(結城RC)

四宮英男 第5分区IM実行委員長(結城RC)

会 長 挨 拶

潮 田 武 彦 会 長



本日は、佐藤さんの会社訪問の予定でしたが、残念ながらコロナウイルスのため、通常例会となりました。コロナウイルスの状況を見て、改めて佐藤さんの会社に、みんなで訪問したいと思います。

コロナウイルスが、急激に拡大して、自分が想定していた以上に拡大しているので、本当に恐怖を感じます。重症化は少ないという情報もありますが、改めてソーシャルディスタンスを一人一人が認識して自分の行動にお互いに注意していきましょう！

昨日出された1都12県に対する、蔓延防止など重点処置には茨城は含まれていませんが、動向に注意したいと思います。

また今週はトンガの大噴火が衝撃的で、東日本大震災のときを思い出しました。トンガの被害状況の情報がまだはっきりとしませんが、状況によってロータリーとして支援できることがあれば支援を行いたいと思います。

さて、今月は職業奉仕月間となっております。先週の日曜日に開催予定だった職業奉仕セミナーが延期となり、本来だと本日の卓話でご報告しようと考えていたのですが、今回は、前回の職業奉仕セミナーのお話を宮田幹事にお話をいただきます。セミナーの報告とともに、今一

度原点に立ち返り、学んでいただければと思います。

マイロータリーには、「職業奉仕入門ー職業奉仕の手引き」という資料があります。マイロータリーをなかなか見る機会がない方もいるかと思いますが、この機会に改めて、今一度ロータリーの原点である職業奉仕について、マイロータリーで検索いただき、読んでいただければと思います。またマイロータリーに登録していない方は、この機にぜひご登録いただければと思います。 本日も、よろしくお願いします。

幹 事 報 告

宮 田 憲 一 幹 事

○新井ガバナー事務所より

・第2回職業奉仕セミナー延期のお知らせ

1/16 ⇒ 5/29(日)に変更

・社会奉仕・財団合同セミナー

zoom開催へ変更の案内 1/22(土)

・地区大会記念ゴルフ大会の案内

4/14(木)下館ゴルフ倶楽部

○大野ガバナーエレクト事務所より

・22-23地区チーム研修セミナー開催の案内

3/20(日)ホテルグランド東雲

○ガバナー補佐事務局より

・IM実施方法について

○真壁RCより・1月会報受理 1/25休会

I M の ご 案 内

齋 藤 章 ガバナー補佐

四 宮 英 男 IM実行委員長



12月15日の下館RCで公式訪問がすべて終わりまして、後半はIM開催です。昨年のIM



が中止となってしまいましたので、今年は多くの皆さんに参加していただきたく、インターアクトクラブの下館工業高等学校のジャズバンド部を招いて、クラブ間の交流の為に懇親会も行う予定でしたが、年明けてからのオミクロン株感染急拡大により、懇親会は中止して各クラブ5名(会長、幹事、次年度会長、幹事、及び今年度又は次年度社会奉仕委員長)の参加で開催しようと、今現在考えておりますが、感染状況により情勢が変わったら至急ご連絡致します。

INTERCITY MEETINGのご案内

テーマ：地球環境保全に 私たちは どう取り組み行動するか

日 時 22年2月13日(日) 10:30～12:30

会 場 ダイヤモンドホール

講 演 早稲田大学名誉教授 天野正博氏
地球環境戦略研究機関 シニアフェロー
演題『SDGsの観点から見た気候変動への
地域社会の役割』

会議は「セレモニー」と「講演」とし、会場とリモートのハイブリッド形式行います。

ホストクラブ 結城ロータリークラブ

職業奉仕セミナー報告

宮田 憲一 幹事



去る1月15日開催予定でした職業奉仕セミナー報告をする予定でしたが、セミナーがあいにく延期となりましたので、昨年開催された職業奉仕セミナーでロータリーと渋沢栄一の講演

があり、私にとってその講演が大変興味深く、印象に残っておりますので、本日はそのお話をさせていただきます。

明治新政府の官僚から実業家へ

商法会所を設立したのと同じ年、明治政府は渋沢栄一を民部省に迎え入れようとしています。しかし、渋沢栄一は断るつもりでいました。彼を説得した人物は、民部大蔵両省で大蔵大輔を務めていた大隈重信です。渋沢栄一は辞意を撤回して、民部大蔵両省に仕官することとなりました。

民部大蔵両省の役人として、渋沢栄一は国の近代化に貢献しました。民部大蔵両省への仕官時代には、西郷隆盛の訪問を受けた記録も残っています。西郷隆盛は旧相馬藩の興国安民法の存続を栄一に相談しましたが、栄一はこの相談を断ったそうです。

そんな渋沢栄一でしたが、1873年(明治6年)、33歳のときに大蔵省を辞職して民間実業家として活躍を始めます。日本初となる銀行「第一国立銀行」(現在のみずほ銀行)の総監役に就任したのち、1878年(明治11年)5月には東京株式取引所を設立しています。

その後も、渋沢栄一は精力的に実業界で活躍し、企業の創設・育成に力を入れました。最終的に、渋沢栄一は約500もの企業に関わっていたそうです。

社会事業や教育事業にも力を注ぐ

渋沢栄一の活躍は、実業界だけに留まりません。約600にも上る教育機関・社会公共事業の支援や民間外交なども積極的に進めていました。中でも、1874年から50年以上、亡くなるまで関わり続けた「東京養育院」の運営は渋沢栄一に大きな影響を与えたと言われています。

渋沢栄一は、日本が国として発展して豊かになることで、社会的な弱者は少なくなると考えていました。しかし、実際には貧富の格差は広がるばかりで、東京養育院に保護される人が増えてしまいます。

その様子をつぶさに見ていた渋沢栄一は、資本主義はいいことばかりではいいことを痛感し、社会公共事業に力を入れるようになりました。



第一線を退いた後は民間外交を実施

76歳で実業界を引退した渋沢栄一ですが、引退前後からは民間外交にも力を注ぎます。1909年(明治42年)には、69歳で渡米実業団を結成して団長を務め、経済界で活躍する民間人とともに3カ月に渡りアメリカの様々な機関を訪問し、当時の大統領やトーマス・エジソンとも面会したそうです。

米山記念奨学会より感謝状



スマイルBOX 鈴木健一 副委員長

会員誕生 永井啓一さん・高橋秀夫さん
加藤昌美さん

パートナー誕生 高橋秀夫さん・篠原崇邦さん

結婚記念 高橋秀夫さん・篠原崇邦さん



▶潮田 武彦さん 第5分区ガバナー補佐 齋藤様、I M実行委員長 四宮英男様、本日はあり

がとうございます。宮田幹事、職業奉仕セミナー報告宜しく申し上げます。

▶新井 利平さん 第5分区ガバナー補佐 齋藤様、I M実行委員長 四宮様、ようこそ。宮田幹事、職業奉仕セミナー報告宜しく申し上げます。

▶宮田 憲一さん 本日は、齋藤様、四宮様、ありがとうございます。

▶篠原 崇邦さん 本年初めての出席になります。今年も宜しく申し上げます。

また、齋藤第5分区ガバナー補佐様、四宮 I M実行委員長様、ようこそ。

▶鈴木 健一さん 第5分区ガバナー補佐 齋藤様、I M実行委員長 四宮様、ようこそ。宮田幹事、職業奉仕セミナー報告宜しく申し上げます。

▶関谷 徹さん 宮田幹事、セミナー報告宜しく申し上げます。第5分区G補佐 齋藤様、I M実行委員長 四宮様の来訪を記念して。今月もニューモラルを配布させていただきます。

▶葉 章二さん 齋藤ガバナー補佐、四宮 I M実行委員長、ようこそお越し下さいました。職業奉仕セミナー報告会、宮田幹事宜しくお願い致します。

▶根岸 千聡さん 宮田さん、職業奉仕セミナー報告宜しくお願い致します。齋藤様、四宮様、ようこそ!!

▶永井 啓一さん 齋藤ガバナー補佐、四宮 I M実行委員長、宜しく申し上げます。

▶岩崎 晴男さん 齋藤ガバナー補佐、四宮 I M実行委員長、ご苦労様です。宮田幹事、報告ご苦労様です。

本日の合計 45,000 円 累計 471,000 円

出席報告 根岸千聡 委員長

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
27	15	7	1	4



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。